

2005 年秋季年会

年会プログラム

於 札幌コンベンションセンター

2005 年 10 月 6 日 (木) ~ 10 月 8 日 (土)

日本天文学会

日本天文学会 2005 年秋季年会プログラム

期 日 2005 年 10 月 6 日 (木) ~ 10 月 8 日 (土)

場 所 札幌コンベンションセンター (北海道札幌市)

電 話 090 - 4387 - 6893 <使用期間 2005 年 10 月 5 日 (水) ~ 10 月 9 日 (日) >

日 程

月日	会場	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
10月5日 (水)								記者会見					
10月6日 (木)	A	A. 中質量BH			昼休み (理事会)	A. 中質量BH			ポスター	P. 星・惑星			
	B	R. 銀河				R. 銀河				R. 銀河			
	C	U. 宇宙論				U. 宇宙論				B. マグネター			
	D	Q. 星間				Q. 星間				Q. 星間			
	E	L. 太陽系				H. 高密度天体				H. 高密度天体			
	F	M. 太陽				M. 太陽				M. 太陽/W. 飛翔観			
	G	Y. 教育・他				V. 地上観				V. 地上観			
10月7日 (金)	A	P. 星・惑星			ポスター	昼休み (評議員会)	P. 星・惑星			天文教育 フォーラム (B会場)	総会 受付終了 (B会場)	懇親会	
	B	R. 銀河					R. 銀河						
	C	C. アーカイブ					N. 恒星						
	D	T. 銀河団					T. 銀河団						
	E	H. 高密度天体					H. 高密度天体						
	F	W. 飛翔観					W. 飛翔観						
	G	V. 地上観					V. 地上観						
10月8日 (土)	A	P. 星・惑星			ポスター	昼休み	P. 星・惑星						
	B	R. 銀河					R. 銀河						
	C	N. 恒星					N. 恒星						
	D	S. 銀河核					S. 銀河核						
	E	H. 高密度天体					H. 高密度天体						
	F	W. 飛翔観					W. 飛翔観						
	G	V. 地上観					V. 地上観						
10月9日 (日)								公開講演会					
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	

A 会場 : 小ホール 2F
 B 会場 : 204 会議室 2F
 C 会場 : 201, 202 会議室 2F
 D 会場 : 206 会議室 2F
 E 会場 : 207 会議室 2F
 F 会場 : 107 会議室 1F
 G 会場 : 108 会議室 1F

受 付 : 102 会議室 1F
 ポスター会場 1 : 中ホール 1F
 ポスター会場 2 : 104, 105 会議室 1F
 会議室 1 : 103 会議室 1F
 会議室 2 : 106 会議室 1F
 懇親会会場 : ビアケラー札幌開拓使

◎講演数

講演数：合計 752

(口頭講演 (a)：427、ポスター講演 (b)：272、ポスター講演 (c)：53)

◎参加登録について (参加者は、当日必ず参加登録をして下さい。)

○参加費用

	会 員	非会員
参 加 費	3,000 円 (不課税)	5,000 円 (消費税込み)
(但し会員で講演有りの場合、参加費は無料)		
講 演 登 録 費	3,000 円 (不課税)	5,000 円 (消費税込み) (1 講演につき)
年 会 予 稿 集	2,000 円 (消費税込み)	2,000 円 (消費税込み) (購入希望者のみ)

○参加登録受付場所：受付 (102 会議室)

○参加登録受付時間：8 時 30 分～16 時 00 分 (初日は、9 時 00 分～)

※参加費・講演登録費は、会期中に受付にて忘れずにご納付下さい。

※領収書が必要な方は、参加費用支払い時にお申し出下さい。

※講演登録者は、講演申し込み後にキャンセル等しても、講演登録費を支払う必要があります。

◎講演に関する注意

1. 口頭発表は 7 会場で併行して行います。口頭講演 (添字 a) は、口頭発表 9 分、質疑応答 3 分です。ポスター講演 (添字 b) は、口頭発表 3 分、3 講演で 12 分を割り当て、座長の判断で質疑応答を行います。

※時間厳守：講演制限時間を超過した場合は、直ちに降壇していただきますので、講演者の皆様は制限時間を厳守できるよう特に万全の準備をお願いします。

2. ポスター発表 (添字 b)、(添字 c) は、3 日間掲示できます。ポスターは縦 180 × 横 90 cm まで掲示できます。ポスター会場の指定された場所に、10 月 6 日の 9:30 から 10 月 8 日の 13:30 まで掲示できます。終了後は速やかに撤去してください。
3. 講演には OHP または液晶プロジェクターをご使用下さい。液晶プロジェクターの使用に際しては、セッション開始迄に接続を確認し、念のため OHP での発表もできるようにしておいてください。講演時間は、直前の講演者が降壇した時点から計り始めます。迅速に講演が始められるよう、液晶プロジェクターを使用される方は、事前に PC をケーブルにつないでおいてください。

◎会期中の行事

- | | | |
|----------------------------------|---------------------|----------------------------|
| 1. 記者会見 | : 5日(水) 14:00～15:00 | 「かでの2・7」
(北海道立道民活動センター) |
| 年会講演の中から、数件のトピックスを選び、記者会見を行います。 | | |
| 2. 理事会 | : 6日(木) 12:00～13:00 | 会議室1 |
| 3. 評議員会 | : 7日(金) 12:30～13:30 | 会議室1 |
| 4. 天文教育フォーラム | : 7日(金) 15:30～16:30 | B会場 |
| 5. 総会 | : 7日(金) 16:30～18:00 | B会場 |
| (16:30～17:00 総会出席者確認、17:00 総会開始) | | |
| 主な議題 = ○2006年度事業計画書 | | |
| ○2006年度収支予算書 | | |
| 6. 懇親会 | : 7日(金) 18:30～ | ビアケラー札幌開拓使 |
| 7. 公開講演会 | : 9日(日) 14:00～17:00 | 札幌コンベンションセンター |

◎天文教育フォーラム

共 催：天文教育普及研究会

テ ー マ：「就職：採用する側とされる側のミスマッチ ―こんな人材がほしい 2」

日 時：2005年10月7日（金）15：30～16：30

場 所：B会場

概 要：天文学会の研究者人口調査からもわかるように、若手研究者の人口が急激に増加しており、研究職への就職はとてきびしくなっています。いま中堅の世代も昔きびしい就職難を経験しており、その中で、それまで天文学者のいなかった教育系や私立大学などの職を切り開き、活躍している人々がいます。また、独立法人化の中で、これまで純粋な研究職と思われていた組織でもその研究環境と duty に変化を求められています。したがって新任人事を採用する側からみたら、研究しかできない、研究にしか興味がないという人は理想的な候補ではありません。では研究能力以外には、どのような能力が求められているのでしょうか。またそれは何故なのでしょう。研究職が社会から求められている役割は？今回は主要な研究機関の方々に基調講演をお願いしています。

講 演 者：大学での教育・研究をとりまく環境 須藤 靖（東京大学）
一般研究とプロジェクト研究の人材 松岡 勝（JAXA）
これからの天文学と若手研究者 海部宣男（国立天文台）

司 会 者：福江 純（大阪教育大学）

実 行 委 員：坪井陽子（中央大学）、山縣朋彦（文教大学）、岡崎敦男（北海学園大学）、沢 武文（愛知教育大学）

連 絡 先：坪井陽子 tsuboi@phys.chuo-u.ac.jp

◎日本天文学会公開講演会

共 催：（財）札幌国際プラザ

後 援：北海道教育委員会、札幌市教育委員会、
札幌市青少年科学館（（財）札幌市生涯学習振興財団）、
北海道新聞、朝日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、
NHK 札幌放送局、北海道放送、STV（札幌テレビ放送）

テ ー マ：「アインシュタインと宇宙―宇宙から時間空間はどうわかるか」

― 世界物理年特別企画 アインシュタイン 100 年：相対論と天文学 ―

日 時：2005年10月9日（日）14：00～17：00（開場 13：30）

場 所：札幌コンベンションセンター

対 象：中学生以上・一般向け

講 演 I：「宇宙の膨張を測る」
講 演 者：土居 守（東京大学・助教授）

講 演 II：「世界物理年 2005」
講 演 者：佐藤文隆（甲南大学・教授、京都大学名誉教授）

※入場無料、事前の参加申し込みは不要です。当日ご自由においで下さい。

秋季年会会場（札幌コンベンションセンター）のご案内

札幌コンベンションセンターは、札幌の中心「大通」から地下鉄東西線で3駅目に当たる「東札幌」にあります。

会場周辺の詳細図：東札幌駅から徒歩8分



札幌中心部の地図

交通案内

会場アクセスに関するホームページ <http://www.sora-scc.jp/access/access.htm>

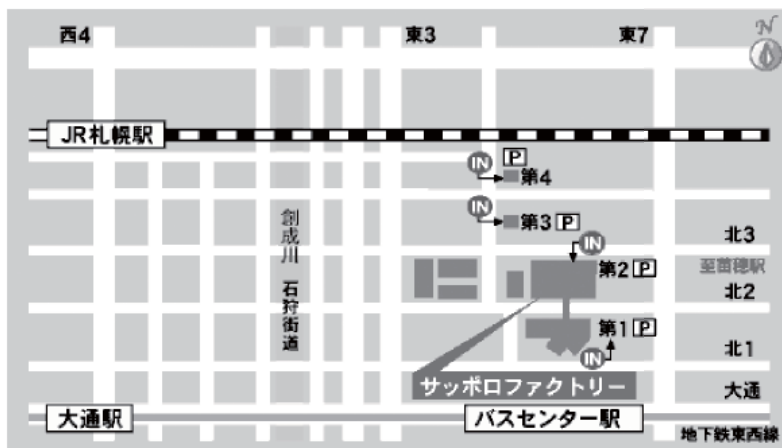
●新千歳空港から

J R 快速エアポートで新札幌駅下車(約28分)。地下鉄新札幌駅から東西線宮の沢行、東札幌駅下車(約13分)。または、空港連絡バス大谷地行で地下鉄大谷地駅まで行き(約40分)、東西線宮の沢行、東札幌駅下車(約10分)。

●J R 札幌駅周辺から

地下鉄南北線または東豊線札幌駅から次駅の大通駅下車(約2分)。東西線新札幌行に乗り換え東札幌駅下車(約6分)。

懇親会会場（ピアケラー札幌开拓使）のご案内



東札幌から地下鉄東西線、宮の沢行にて、2駅目のバスセンター前駅下車。8番出口より徒歩5分。サッポロファクトリー内レンガ館1F。

ピアケラー札幌开拓使ホームページ <http://www.sapporo-factory.co.jp/shops/04-02-104.html>

年会会場案内図

(札幌コンベンションセンター)

